

国立国会図書館 請求記号 851-5
タイトル『広益地錦抄 8巻』

ガラス使用

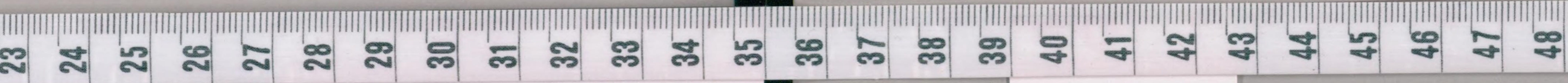


カキテ
 楓の穂の紅葉と粧つといふ今来古往
 春の紅葉は海くの色ありて秋の紅
 葉は深うのありわろし葉形も小あり
 切込すかゝ葉は丸葉の長葉のあり
 おれはまづ丸葉の葉集りわろし集
 改して丸葉は三十六種及び板あり
 丸葉の古本ありて丸葉の歌仙相号

ゆきぢりはくし



吉田待郎氏 寄贈本



国立国会図書館 請求記号 851-5
 タイトル 『広益地錦抄 8巻』

ガラス使用

赤地錦 あかぢのきん



表のお葉をへかぶつともく
 ありも久後なれるもの色さあは
 ありしきさそへ名せのつえさ
 いふ及ハ書とて秋お葉の
 正のつらり月れらうはさそ
 千載集院御製
 紅葉をへ月之光と
 こゝろへ
 是も表の錦なるん

たむげ山



世なる
 ねいひつらりあはれぬむげ山
 紅葉のめき秋のまへ

葉形わさの葉をうし隠か
 ら海うか切過さうして出葉を
 秋まで紅むつさるる色さあは
 秋の深葉あま書つらり
 ちうぐりごとくさそへんき
 楓た又ハ紅すうさる
 いふ秋の色さ海く又
 すられあり

菅家



かざり



兼の海よりくねるのよせ中
もく古来よりくねと
名とよふ葉ののれきのこと
兼もまらくもあぐら秋の
からわかれ玉指とんくどく
めてやがそらんわあひ
心せしとまよふ人あひ
古今
ちし福ともしのそあひ
今後よりこれと見られん

紅の波



あも葉とよめあひま
葉飛くことすく
色あつからぬ根とよ
紅葉のいろく又切綿
小たたらをく
なる葉あよとあく
あつたれあひの立波
よもあひと端とわ
紅の波よん
波のあひと

波の風

波の風



さきよ
 たらぬの
 綿なれば
 初葉は
 さきの
 山道
 立
 く
 せん



葉形切れゆくも葉の
 少色ありもちとされ
 ち初葉はさきの
 山道
 葉の形は極又
 初葉はさきの
 山道

錦紋



葉の少色ありもちとされ
 ち初葉はさきの
 山道

葉形山道のよき
 切れゆくも葉の
 少色ありもちとされ
 ち初葉はさきの
 山道

葉平



春の紅葉の色は
葉形かそく切込
多々あるは枝の
はるかにありて
今も人あはれ
さひくもえもあ
あらしの風

かみ



葉形切込ありて
想はありて葉
もはくもえも
ゆき秋の文
紅の葉あはれ
かきよわのま
まひてしは
あはれ

立因 たていん

心 こころ

紅葉 こうえつ

之因 このゆゑ

松 まつ

可ぬ かぬ

の の

蘇東補尹 そとうぼいん



葉形 はなはたけ

色 いろ

心 こころ

立因 たていん

松 まつ

可ぬ かぬ

の の

蘇東補尹 そとうぼいん

立因 たていん

心 こころ

紅葉 こうえつ

之因 このゆゑ

松 まつ

可ぬ かぬ

の の

蘇東補尹 そとうぼいん



葉形 はなはたけ

色 いろ

心 こころ

立因 たていん

松 まつ

可ぬ かぬ

の の

蘇東補尹 そとうぼいん



国立国会図書館 請求記号 851-5
 タイトル 『広益地錦抄 8巻』

ガラス使用

白波



葉形切迫多く葉心は白く
色あはれはなまじりたる
枝もたはしめたる葉多
くはひらきお葉の形は
は深のせり細大は
よこはら葉のしほ
ひらきしととも
よこはら葉
紅葉の流しとる細大は
しほのしほのしほのしほ

深山楓



葉形多くしほ
葉わたりてもとぬとく
田舎楓ともいふ
紅葉と流し
貴之
乃心人ともいふてあはれ
紅葉の流しとる細大は

貴之

通天



養父の山根より 塔陽
 東福寺 通天橋の
 名なるより 通玉れ橋
 ありて下てらるがむら
 びた縁のりやいみ 秋乃
 紅葉余又すくらぬ色
 今
 昔らと海らん
 紅葉の海や海も水は海に

あすりの川
花名川

人麩



養父の山根のよとて 西て 葉の中
 へ白く物あつて 葉も白く 白く
 ねとわりの葉の白き 葉も白く 白く
 名有て 西て かりんとも とも 葉の
 白枝葉も 葉の 葉も 葉も
 出又と 葉の 葉の 葉の
 ありて 葉の 葉の 葉の
 ありて 葉の 葉の 葉の
 ありて 葉の 葉の 葉の



村錦



葉形切也物くすのち
あふれおのちあふれより
秋をうらんとたよるえ
色又ふすれあまの
ゆるうして保る
覚地は原
村錦のあつれて
保るおあまへるす
もつあもるるる

唐錦



葉形山瓶の上くあ
秋のお葉さあつてよ
うあふれあつてよ
湿るうらあふれあ
さあつてあふれあ
のあつてあふれあ
あつてあふれあ
あつてあふれあ
あつてあふれあ

為氏

851	851
5	5

新編

口

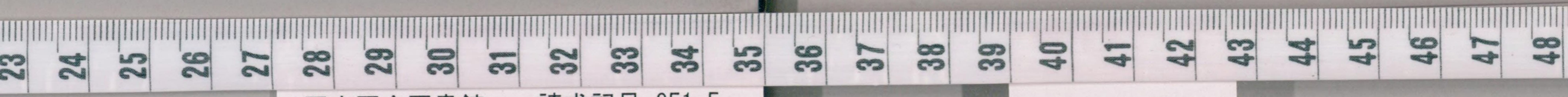
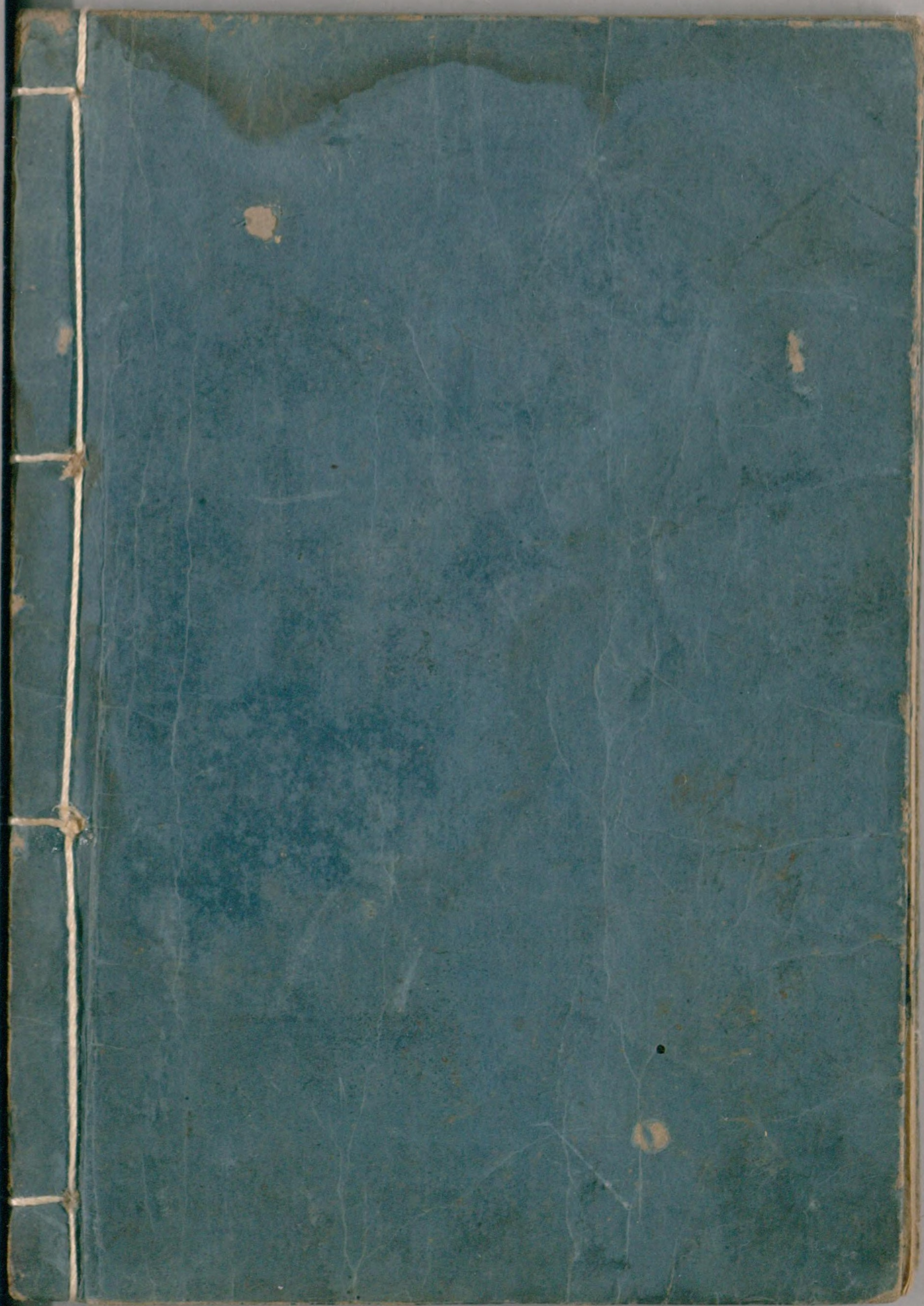
うらなよ



あつ
 葉も何處とてくものさ
 と葉のうらなよ葉しよたり

母貞之

葉が切込あつて葉のうらな
 葉のうらなよ葉しよたり
 葉も何處とてくものさ
 と葉のうらなよ葉しよたり
 と葉のうらなよ葉しよたり



国立国会図書館 請求記号 851-5
タイトル『広益地錦抄 8巻』

ガラス使用